

令和2年4月1日

保護者の皆様

松山市立垣生中学校
校長 苅山 俊樹
PTA会長 本田 行秀

学校再開に向けた手作りマスク作成の協力について

平素より、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業措置により、保護者並びに地域の皆様には多大なる御協力をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

御承知のとおり、集団感染のリスクを避けるためには、換気の徹底及び児童生徒各自が手洗いや咳エチケットに積極的に取り組むことが大事ですが、近距離での会話や発声等も生じることからマスクの使用が効果的と考えています。しかしながら、マスクの需要は依然として高く、各家庭でのマスクの確保が困難な状況が予想されます。また、本校で用意している備蓄用マスクも枚数が限られており、子ども達に十分行き渡らせることができません。

そこで、学校の再開に向けて、春休み中に各家庭において手作りマスクの作成に御協力いただけたらと思います。作成方法については添付の資料や文部科学省ホームページ「子供の学び応援サイト」を参照してください。ただし、マスク作成のための材料の確保も困難であることが予想されるため、使用するハンカチ等の色や柄は問いません。このマスクは、各家庭で洗濯することで繰り返し使用することができます。

なお、様々な御事情により、マスクの作成が難しい御家庭の子ども達に使ってもらうための手作りマスクの提供に御協力いただける場合には、随時学校にお届けいただけたら幸いです。

学校再開後には、家庭科等の授業を活用して、手作りマスクを作成することも考えています。年度始めのお忙しい時期に急なお願いで大変お手数をおかけしますが、可能な範囲での御協力をお願いいたします。

【参照】

マスクの作り方（文部科学省ホームページ「子供の学び応援サイト」内）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakushushien/mext_00460.html